AD-4386-2/3/4

耐圧防爆型和算箱

取 扱 説 明 書

## 注意事項の表記方法

「取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみ **注 意** が発生する危険の状態が生じることが想定される場合」について 記述します。

**お知らせ** 「取扱いを誤りやすい場合」や「本機を使用するときの一般的なアドバイス」について記述しています。

#### ご注意

- (1) 本書の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- (2) 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容は万全を期して作成しておりますが、ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、お買い求めの販売店または最寄りのエー・アンド・デイへご連絡ください。
- (4) 当社では、本機の運用を理由とする損失、損失利益等の請求については、(3) 項にかかわらず いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

© 1999 株式会社 エー・アンド・デイ

株式会社エー・アンド・デイの許可なく複製・改変などを行なうことはできません。

# 目 次

設置にあたっての注意点	
開梱/点検	2
すじめに	2
1. 概要	2
2. 仕様	
3. ボード部品配置図	
4. 形式一覧	
5. 引込器具	4
6. 配線	5
7. 結線	6
8. ロードセルの出力調整を行う場合	
9. 外形寸法図	8

# 設置にあたっての注意事項

# **全** 警告

本器は「ExdIBT4」仕様の耐圧防爆電気機器であり、正しく設置が行われない場合、爆発の危険性があります。そのため一切の改造を行うことはできません。設置作業にあたっては、防爆電気機器設置作業の十分な知識を有した保守員以外の者の設置作業を禁じ、社団法人産業安全技術協会発行「防爆構造電気機械器具型式検定ガイド」および、労働省産業安全研究所発行「ユーザのための工場防爆電気設置ガイド」を参考にしてください。

#### 開梱 / 点検

以下の品物が梱包されていることを確認してください。

	AD-4386-2	AD-4386-3	AD-4386-4			
取扱説明書	1 ∰					
#2 六角棒スパナ	1本					
#5 六角棒スパナ	1本					
ゴムシール(φ7)	3個	4個	5個			
ケーブル保護	3個	4個	5個			

#### はじめに

この度は、エー・アンド・デイの耐圧防爆型和算箱(AD-4386-2/3/4)をお買い求めいただき誠にありがとうございます。

この取扱説明書は、AD-4386-2/3/4 について書かれています。本機をご理解いただき、十分にご活用いただくためにご使用前に本書をよくお読みになり、いつでも見られる所に大切に保管してください。

### 1. 概 要

本器は、2台から4台までの耐圧防爆型ロードセルの和算に用いる和算器です。なお、本器は社団法 人産業安全技術協会により、IEC規格(国際規格)に対応した耐圧防爆構造の許可を受けたもので、 爆発性雰囲気の危険場所で使用することができます。

# 2. 仕 様

(1) ロードセル接続台数 最大4台

(2) 和算方式 ロードセル並列和算方式

(3)接続端子 ロードセル側 7端子×4

出力側 7 端子×1

(4) ロードセル接続方式 6線式 (3mm ネジ止め)

(5) 定格 30V、0.54A

(6) 設置環境 屋内、屋外

(7) 爆発等級および発火度 **II**BT4

(8) 周囲温度 -10℃~+60℃

(9) ケーブル引込口 耐圧パッキン方式

引込口数 最大5口(使用しない場合は、塞栓)

適用電線管サイズ #16 (G1/2)

適用ケーブル 弊社専用ケーブル

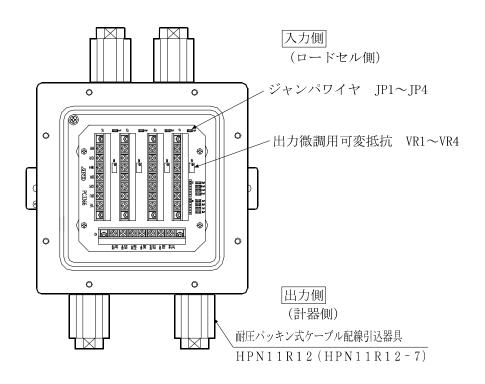
CEVS-6-11-1 (ケーブル外径  $\phi$  1 1. 0  $\pm$  0. 5)

 $6 C \times 0.18$  (ケーブル外径  $\phi$  7.0 ± 0.5)

(10) ロードセルの出力微調整可 可変抵抗にてロードセルの出力微調整ができる

(11) 重量 約5 k g

# 3. ボード部品配置図



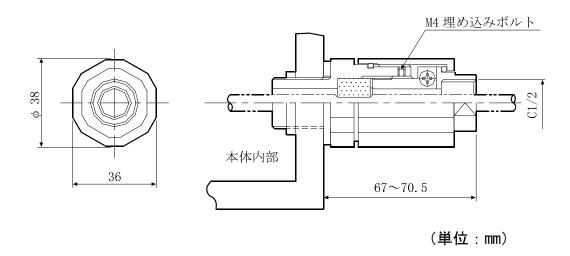
#### 4. 形式一覧

形式	仕 様	引込器具 (数量)	塞栓 (数量)
AD-4386-2	2点和算	3	2
AD-4386-3	3点和算	4	1
AD-4386-4	4点和算	5	0

# 5. 引込器具

### 耐圧パッキン型引込器具

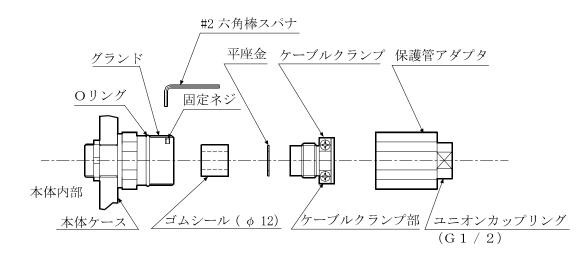
ゴム、プラスチック引込用配線器具で、ケーブル電線管の取付けのため、管用平行ネジ加工(G1/2)を施したユニオンカップリング方式の電線管アダプタを設けています。

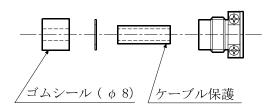


### 6. 配 線

本器を設置する環境が危険雰囲気でないことを確認し、且つ防爆指針に準拠し配線工事を行ってください。

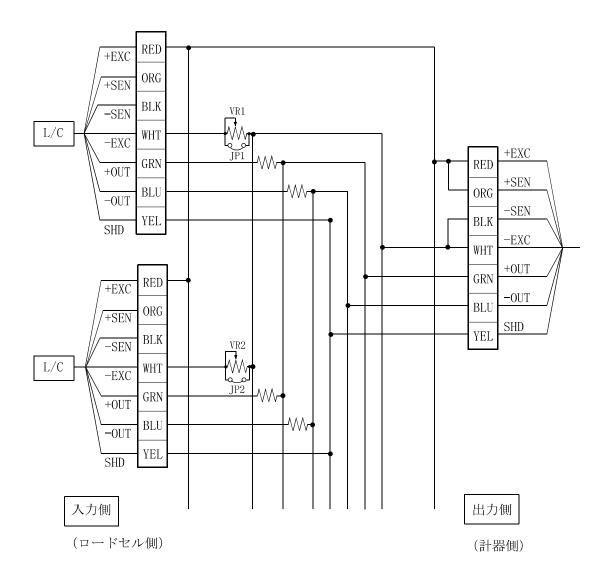
- (1) 蓋を止めてある8ヶ所の六角穴付ボルトを付属の六角レンチで取外し蓋を開けます。
- (2) 耐圧パッキン型引込器具の保護管を取外します。
- (3) グランドのケーブル固定ネジを付属の六角レンチ (M4用) で弛めて、ケーブルクランプ部を取 外します。
- (4) ケーブルクランプ部のケーブルクランプを取外し、ケーブルグラント(ゴムシール、平座金)を 通して挿入します。(注) ケーブル径に合わせたゴムシールを使用してください。
- (5) 次にケーブルクランプ部をグランドにねじ込み、ケーブルが完全に締まるようにケーブルクランプを取付けます。
- (6) 保護管アダプタをねじ込みます。
- (7) ネジ込み寸法は、「5. 引込器具」を参照してください。
- (8) 配管をする場合 ユニオンカップリングに配管  $G_{1/2}$  のものをねじ込み取付けます。





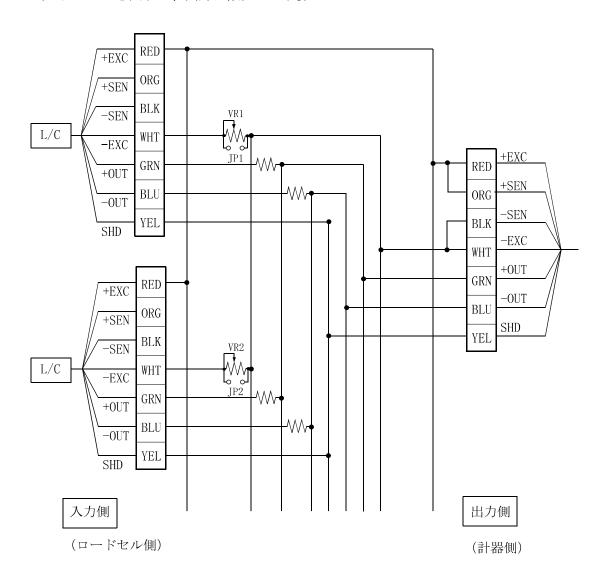
# 7. 結 線

- (1) ロードセルよりのケーブルおよび計器へのケーブルは、ケーブルの内部絶縁シース色と、プリント基板上の端子No、(色) と合わせ結線します。
- (2) 結線は、ドライバ(+) でネジ締付を行います。
- (3) 結線に使用するケーブルは弊社専用の6 芯シールドケーブル $\mathbb{C}$  E S -6 -1 1 -1 ( $\phi$  1 1) ②  $6 \times 0$ . 1 5 ( $\phi$  7) または同等品を使用してください。
- (4) ロードセルの出力微調整をする場合は、別途の結線方法になります。

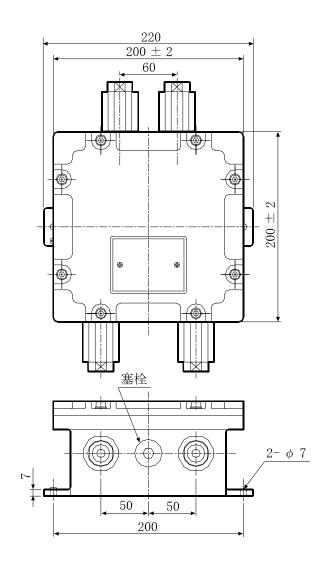


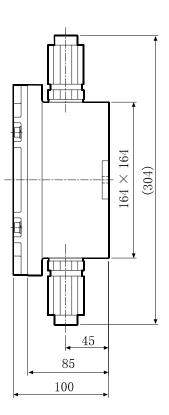
# 8. ロードセルの出力調整を行う場合

- (1) 下図のように結線してください。
- (2) 調整用の可変抵抗器を働かせるために、必要な所のジャンパワイヤ( ${\tt JP1} \sim {\tt JP4}$ )をニッパーで切断します。
- (3) 可変抵抗器のボリュームを回して出力の微調整ができます。 (ボリュームを回すと、出力は減少します。)



# 9. 外形寸法図





(単位:mm)

## 使い方・修理に関するお問い合わせ窓口

故障、別売品・消耗品に関してのご質問・ご相談も、この電話で承ります。 修理のご依頼、別売品・消耗品のお求めは、お買い求め先へご相談ください。

東日本 048-593-1743

西日本 06-4805-1208

受付時間:9:00~12:00、13:00~17:00、月曜日~金曜日(祝日、弊社休業日を除く)都合によりお休みをいただいたり、受付時間を変更させて頂くことがありますのでご了承ください。

# AD 株式 エー・アンド・デイ

本 社 〒170-0013 東京都豊島区東池袋 3-23-14 ダイハツ・ニッセイ池袋ビル

TEL. 03-5391-6126(直) FAX. 03-5391-6129
TEL. 011-251-2753(代) FAX. 011-251-2759
TEL. 022-211-8051(代) FAX. 022-211-8052
TEL. 028-610-0377(代) FAX. 028-633-2166
TEL. 048-592-3111(代) FAX. 048-592-3117
TEL. 045-476-5231(代) FAX. 045-476-5232
TEL. 054-286-2880(代) FAX. 054-286-2955
TEL. 052-726-8760(代) FAX. 052-726-8769
TEL. 06-4805-1200(代) FAX. 06-4805-1201
TEL. 082-233-0611(代) FAX. 082-233-7058
TEL. 092-441-6715(代) FAX. 092-411-2815
〒364-8585 埼玉県北本市朝日 1 - 2 4 3

- ※ 電話番号、ファクシミリ番号は、 2014年02月10日現在です。
- ※電話番号、ファクシミリ番号は、 予告なく変更される場合があります。
- ※ 電話のかけまちがいにご注意ください。 番号をよくお確かめの上、おかけください。